

研究課題名	急性虫垂炎に対する治療方針の検討
研究責任者(職名)	永寿総合病院 外科 安藤 知史
実施責任者(職名)	永寿総合病院 外科 安藤 知史
研究期間	2020 年 5 月 1 日 ~ 2021 年 3 月 31 日
研究目的と意義	穿孔性虫垂炎や腹腔内膿瘍を伴う虫垂炎に対する治療方針について、明確な基準がないのが現状です。そこで、当院で虫垂炎に対して治療を行った患者様のデータを集積し、上記のような虫垂炎に対する保存的治療の奏効を予測する因子を探索することとしました。この予測因子を用いて、穿孔性虫垂炎や腹腔内膿瘍を伴う虫垂炎のリスクの層別化を図り、より適切な医療を患者さまに提供することを目指します。
研究内容	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま 当院で虫垂炎治療を行った患者さま ●利用する情報 対象となる患者さまの診療録（年齢、性別、併存症、血液データ、治療内容等）
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 永寿総合病院 外科 安藤 知史</p>